夕刊
磐城新聞
四月十二日發行
定價　一部金五錢　一ヶ月金六拾五錢
廣告料金　普通欄一行金六拾錢　記事欄一行金九拾錢　五號十二字詰一行一回（場所指定二拾錢増）
編輯兼印刷發行人　柏木[illegible]
福島縣石城郡平町一町目十六番地
發行所　磐城新聞合名會社
振替貯金口座（タイライワキ）　平局私書函第十二號　電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

嚴愛の子女教育

（5）

古河炭鑛勞働係主任　前松佐嘉

右のやうな意味において現代の教育を眺むる時少からず缺陷があるやうに思はれます。卽ちそれは智育に偏して情意の涵發に缺けて居るといふ點であります。無論教育の理想とする所は智情意を具へた人間を目標として居るのでありますが事實は何時も理想通りになつて居りません。殊に兒童の個性尊重とか、自由教育とか、創造教育とかいふ新教育が唱へられる様になつてから、その根本意義を理解する者は少くて多くは之を穿き違へた結果甚だ良からぬ習慣を馴致した物であります。今から十年前に足尾の小瀧小學校長の木村さんに聞いた話でありますが「十年前に長野縣へ教育視察に行つた時は堅實な教育を施してゐて天下に範を示して居つたが、十年後再び長野縣へ教育視察に行つた時は自由教育を施し、師範の附屬小學校の如きは兒童の個性尊重と云ふので兒童の勝手氣儘にさせ甚だしきは授業中二階から尿を垂れると云ふやうな次第で[illegible]ろ放任してあると言つてよい！」と評せられました。縣下に範を示す附屬小學校がこのやうな狀態でありますから其他は推して知るべしであらうと思ひます。彼の共產黨の赤い分子が長野縣に最も多いのはこの自由教育の失敗から來たのではないかと考へられます

或る女學校の如きは教師が命令監督をして他律的に行はしめるは良くないから總てを生徒の自由意志に任せるがよいと云ふので無干涉の態度を取つたところがその結果は二、三年の間に校規がすつかり紊れて了つて始末のつかない様になつたさうであります。爲に校長はその祟りで左遷を命せられ、後任校長はあと始末に困つたといふ話であります。尤も教育の理想としては生徒の自由意志を尊重して彼等自らの自發的行爲に出でしむるにありますが、其所に至らしむるには他律的の制裁が必要なのであります。法律は法律を無くする事を目的とするやうに教育上の制裁もまた無制裁の人間を作るが目的であります。けれどもさうした立派な人間を作るには最初どうしても他律的な監督が必要なのであります

社會的に相當の訓練を受けてゐる成人でも猶ほかつ無制裁であると非法行爲をなす者が多いのであります況んや未訓練なそして自制力の弱い主義的な子供に於ては無制裁で良習慣の作られる筈がありません。これは獨り子供に限らず青年期に達しとゐる相當の思慮ある者にも亦或る程度の監督を要するのであります。

磐新歌壇

上小川村　草野みどり子

○この雨が、この雨が、降り止めば春、春だ心は、燃ゆる炎

×

○曇空けつて旭がぱつと出た、小雀共の喜びの聲

×

○春雨に倉の瓦の青苔も、ふくらみ萠ゆるやよひ去る頃

×

○杉林杉の小枝のあひまより、青空はるか仰ぐうれしさ

×

○木の下の芽出しぬ草の靑靑し、早くも春の訪れてあり

春季短歌會

本社主催

四月廿九日午前十時よりマルトモホールにて
兼題　「雲」「散」各一首
詠草締切　四月廿七日（當日持參ノ分ハ受付ヲ斷リ）
會費　金貳拾錢（晝食代）

潮聲

第六十五集

初風呂　句會席上互選（出吟四十八章）

3 初風呂や雪の山脈仰ぎつゝ　松堂
朝かつとさす初風呂にひたりけり
初錢湯裸のまゝの御慶かな
窓にある朝陽眩しう初湯かな　武門
紺の香りある手拭や初湯殿
初風呂の窓のほとり笹子鳴く　眞砂常
初湯出て霙の街を戻りけり
初風呂や湯氣の中なる醉心　晩霞
初風呂の湯氣にさしこむ初日哉

初風呂の湯に透く湯壺美しき　芳月
初風呂を出て清々し訪問着
初風呂や獅子の囃子の流れ來る　香村子
霜柱踏んで初湯に急ぎけり
恙なき子等ふくよかに初湯かな　鶴歩
初風呂や垣根につゝく雪の道
3 松も注連も湯氣の雫や初湯殿　文狂
初風呂にひたり隣のラヂオ聞く　長貴
手拭の紺が流れし初湯かな　竹羊
髷二つ祝儀のべたる初湯かな　枯萍
凱旋の手柄を語る初湯かな　石城

田舍の夜

桂和夫

提灯ともして
父さんが
田圃の水を
見に行つた
長屋でことこと
母さんが
蠶に桑を
やつてゐる
二階のお居間で
僕だけが
今日のおさらひ
してゐると
電燈に虫が
よつてくる
明日は　雨でも
ふるのだろ

日本畫の個人展覽會を四月十三日と十四日マルトモホールにて催します
是非御覧下さい

高瀬勝男

社會の今日

4月13日

△嶓隨院長兵衞殺さる（慶安三）△陪審法公布（大正一一）△ハルビン東方でわが軍用列車爆破方正から凱旋中のわが將兵百四名死傷（昭和七）△第七回全關西洋畫展覽會入選發表（同八）

○

姉藝者言甲斐なくも寢とられる　すゞ六

春の野に散らばり咲けるたんぽぽを摘みゆく子等の騷げるきこゆ　渡邊清利

講談

浪人長屋

（60）

日岐武志作
月草道子畫

女主人

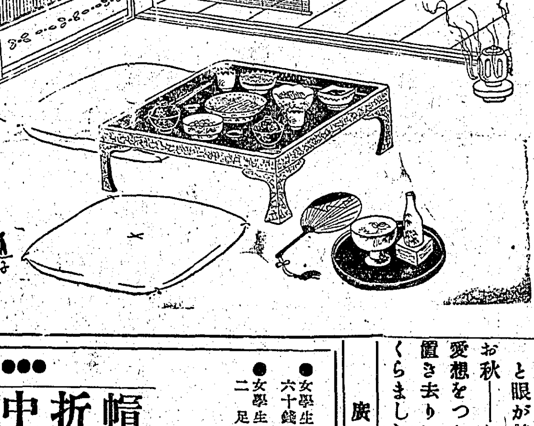
通されたのは奥まつた裏座敷椽さきには黒塀にかこまれた狭いが仲々金のかゝつた庭があつて青い植木や飛石に、打水の露もすがすがしく瓢箪型の泉水には、ちひさな緋鯉が泳いでゐた

「あの、奥さまはすぐお目にかゝりますが、それ前にちよいと汗をお流しなされませ」

女中が浴衣を持つてきていつた

「それは困るすぐお暇仕る！」

「まア、そんなしん氣ッ臭いことを仰有らず汗をながす位手間暇がかゝることではござんせぬもの、ちよいとお流しなされてさつぱりとなされませ、お湯加減も丁度よろしいやうでござんすから！」



鐵之助は當惑した

とんでもないところへきてしまつた、とおもつたが今更すぐ歸るわけにもゆかぬ。それに身體中が汗ばんで、ねつとり着物がへばりついてゐる氣持が惡い

しきりにすゝめる女中にも、斷りかねて

「では、折角、ちよいと流させてもらはう」

と、ついそのきになつてたち上つて衣服をぬぐと女中は後から派手な裕衣を着せかける

「こちらへ、どうぞ」

ぬれ椽に沿ふて、つきあたりが湯殿である

女中はその戸をあけて先にはいつて手早く湯加減をみてから

「あの、お流しまをしあ[illegible]たいのでござんすが、あたくし一人だけで、お臺所の方が間に合ませぬのでご無禮でござんすが、どうぞごゆつくり」

女中は、忙がしげに出ていつた

龜井戸の天神の境内で、醉ひどれにからかはれてゐた此家の女主人と女中を救つてやつたのは藤の花の眞盛りの頃だつた

三十四五にみえた女主人はめづらしい位肌のきれな女だつたが、寶さいの歲はもつとしてゐたやうな氣がした。女といふものにはまつたく無關心で武を練ることの外念頭にない鐵之助は先刻女中に禮をいはれて、はじめておもひだした位であつた。自分よりも十五、六も年上の女主人の家に立寄つてしまつたことが、鐵之助にはなにかおそろしい罪を犯して居るやうなきがしてならなかつた、しかも代稽古に出向いた戻りである。師匠岡田隨軒に對してもすまぬことだとおもつた！。——湯から上つたらすぐ暇をとつて歸らう……わいしよッ、わいしよッ……御輿は、だんだん遠のいてゆくらしかつた。外にはまだ陽が殘つてゐるらしい。さらりと汗をながして湯殿をでると、さつぱりと身もこゝろもさわやかになつてにはさきの植木の青さも一入すがすがしさを覺えた先刻の座敷に戻ると、もう酒肴が臺のうへにしつらへてあつた。鰻の蒲やきが食慾をそゝるやうに、にほうてゐた。女中が愛想よく入つてきて

「さア、なにもございませぬが、お口よごしながらお一つ」

といつて、猪口を鐵之助のはうへさしだした

「その儀だけはご免かうむる。下戸でござる、御容赦下され」

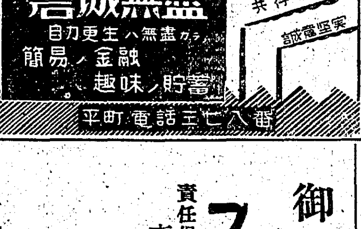
「まア、お堅いことばつかりおつしやつて、さ、一口なりと……」

その時、衣すれの音もさやかに椽つたひに入つてきたのは、この家の女主人お秋黒地に大柄な麻の葉くづしの絽縮緬の單衣を着た黒人上りの様に垢ぬけした白肌

「ようこそいらつしてくださいました」

と眼が艶つぽくわらつた

お秋——かの相模屋甚吉に愛想をつかし、娘のお園も置き去りに二十年前行衞をくらましたお秋である


大藏省允許
磐城無盡
自力更生ハ無盡カラ
簡易ノ金融
趣味ノ貯蓄
斷然群ヲ拔ク
共存共榮
平町電話三七八番

前田醫院
院長　前田清美
植田町電話一二四

●第一線を行く●●●●●
春の中折帽
春ショール
女學生手提●六十錢●七十五錢
女學生靴下●二足…五十錢
中野洋品店　平二　電53

廣告

御花見の御催し
宴會等の節は
敷物、幔幕等準備致し置きますから大小に不拘御用命の程を御待ちして居ります
折詰の御註文は特に勉强致します。
公園内
割烹　尼子亭
電話二三〇番

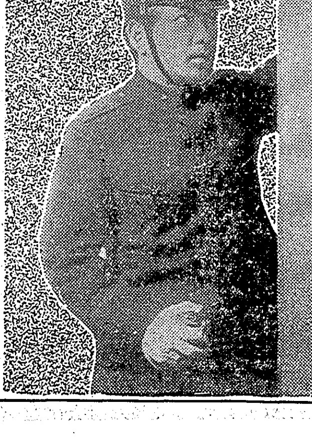
樂しい春が訪れました
御家族樣連れの御散策にも急を要する御商用にも
是非尼子タクシーを御願致します。
平二
電六四〇番

特製
雛人形
雛道具
賣出し
例年の通り店內陳列をいたしましたぜひ御覧下さい。たまちいたして居ります。
平町三丁目
金太郎玩具店

ヒナ人形御道具類
特價大賣出し
人形御道具類並に高級御殿等例年通り豊富に山積致して有ります
當店は元來御客樣本位主義を以て大勉强致します・是非御來店の程を御待ち致します。
平町三本目本通り
落花生問屋
際物元祖　叶・加藤商店

雛人形の大市
東京一流の名作品を取揃へ賑々しく陳列いたしました、例年の如く格安品も澤山御座います是非御覧下さい
雛人形一人箱入　三十五錢より
内裏雛　一圓二十錢より
御殿人形　一圓三十錢より參十五圓迄
十五人一揃　六圓五十錢より百圓迄有之候
二丁目の　ふくだや

御通學には
魂の這入つた……
フタバの自轉車で
責任保證付。總クローム
東京製新車　廿五圓ヨリ
一年保ツ中古車　十圓前後
フタバ式リヤカー發賣元
フタバ商會
平。新川町。月見橋際
（見習生貳名採用）


壯烈悲壯！是れぞ非常時國民に捧ぐる熱ご誠のスリル滿喫篇!!!
警視廳・內務省…御後援　東京市應援・トラック隊・オートバイ隊　讃助出動
……警察官……
小杉勇…主演　內田吐夢…監督
さくら音頭
初陣
土、日、節句、縣社大祭——晝夜
此の名畫で料金三十錢
世界館

日本開店
一週間限リ二割引
皆樣
カフヱー松ケ岡は長年ノ御引立ヲ頂キマシテ。今度平銀座ニ進出スル事ガ出來マシタ。
遠近又ハ多少ニ不拘御命下サイ出前ハ迅速ニ致シマス。
壽司ト小料理モ江戸仕込ミノ兄サンガ腕ヲ振ツテ御勉メ致シマス
平の銀座
カフヱー天地
杵壽司
店主　高橋武
（電話679番）

通學服と防水マント賣出し
お坊ちやんお嬢ちやんの可愛らしい丈夫な通學服を豊富に取揃へて御座います。何卒御用命を………
男兒用
紺サージ金釦服………
黑小倉服………
同（上ロ）………
女兒用
紺セルセーラー服……
紺サージ制服………
防水マント
片ゴム………
中ゴム………
ふかや洋服店　平三　電203

產科
婦人科
花柳病科
午前宅診
午後往診
入院應需
井阪醫院
平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

今は當り前になつて驚きもせぬ發送炭激增

今上旬の昨春對比統計

常磐山元の發送炭量激增は昨春以來繼續的現象として今は既に何等特異とすべきものが無くなつたが去る一日以降十日迄の分も依然たる增加率を持續してゐる、而も右は一昨年のそれに比し相當の增加を示した昨年同期に比しての增差であるから最低減少時代を顧ると眞に飛躍的の激增と云ふべきである

營業用―四、四七一車五五、六二七噸、省用一一、四八二車一七・七七〇噸、合計―五、九五三車七三、三九七噸

で昨春の同期より

（增差）營業用―一、三一六車一六、四七六噸、省用―三一二車一〇六噸、合計―一、六二八車一六、五八二噸

に上り殊に營業用の一日平均增加約三十二車千六百五十噸は正に驚異すべきである

上昇する景氣に坑夫の貯金も增加

總額廿七萬圓を突破

昨年以來素晴らしい景氣が醱酵し一途に上昇しつゝある鑛業界は從業員鑛夫の賃銀待遇關係に於いても確かに一歩を進めた？筈であるが其筋昨年十二月末現在において調査した地方炭鑛の鑛夫貯金額は二十七萬三千七百八十五圓でこれ等は大部分所屬會社に依託預金としてゐるもので會社では六分前後で運轉資金に充當してゐる處もある

平町地下採掘調査委員顏合せ

月末頃方針決定

總工費百三十萬圓を投じ平町及隣接飯野谷川瀨附近地下二千尺の十尺層優良炭約六百萬噸を採掘せんとする大規模な磐炭出願の採掘問題は屢報の如く仙台鑛山監督局から『技術的根據ある反對理由』の再答申を迫られてゐる處から町會に於て旣報の如く井上議長以下詳細調査の上今月下旬頃第一回委員會を開き調査方針を決定する事になつたと

磐城博物會

研究に精進する博物敎師の集團

磐女志村、菅波、磐中新谷高瀬水、平商新田、平第三蛭田、內郷第一野崎の各博物擔任敎師は過般來郡內に二十數回の採集を催し標本千數百點を得たが此程職務の寸暇を利用して鄕土に立脚した博物學並に之に關する諸學科の相互研究をなし特に鄕土調査からその實體を握りそれに立脚した勞作敎育の實際に與り斯學の普及を圖る目的から『磐城博物會』を組織し同好研究の實を擧げることになり去る二月平商に於て發會、去月その基礎準備なつて京都帝大理學部博物科講師田代善太郎氏、白中敎諭齊藤知賢氏等の後援を得て此程會誌を發行した、尙ほ同會は前記田代講師、齊藤敎諭を顧問とし每月二回位の野外採集、月例研究會及び月刊會誌を發行するとの事で去る八日にはその第三回採集會を泉村黒須野に於て試みたが來る十五日の第四回は赤井村小玉川に赴く筈で希望者の參加を望むと

宇部炭田に於ける炭礦聚落の漸移機構 (5)

山口彌一郎

尙ほ位置の朝鮮に近い關係上鮮人の移入人口相當多數にのぼり、昭和七年六月末の宇部警察署の調査に依ると戶數に於て六三一、人口は三、〇九三（男二、〇八四・女一、〇〇九）內約半數の一、四七七人（男坑夫一、四六五）は直接炭鑛に關係する坑夫が占めてゐる

（2）市街構成

現在の宇部市街は藤山村宇居能に接續して略々西北より東南に丘陵地緣を同方向に走る砂丘に沿うて海落に發達してゐる。砂丘も單に一列ではなく新川方面には數列存在した面影を現在も尙ほ窺ふ事が出來る。岬小學校より明神町を西北に走り見初小學校北裏に續くものは後列で舊農村が市街化されずにゐる。前列は全く市街地と化し岬方面には舊時の松林の名殘を見る事が出來るのみである。中宇部、沖宇部の丘陵地上は嘗て炭田の開發初期に於て採炭された地域であるが南漸の結果殆んどその影を絕ち水田或に宇部市に供給する野菜、果樹類の生產地として純農村的傾向をもつてゐる。市街の核心部は新川に臨む兩側地域で、市役所始め宇部銀行、宇部警察署、宇部商工會、宇部郵便局、宇部鑛業組合等がある

炭鑛の南漸につれて市街は遂に海岸線に進出し、尙ほ地下の採掘せる土砂に依つて埋立工事をなし、海底炭坑の特異性を發揮してゐる。最近五ヶ年（大正十四年―昭和四年）間に於ても八七町歩の埋立をなしてゐる。現在埋立の最も突出してゐるのは先端に沖ノ山炭坑をもつ地域で舊海岸線より二粁の沖に及び、一方新川河口附近より岬方面に約三粁、三・四〇〇米の幅で埋立地が完成しつゝある勿論埋立地は炭鑛地で宇部炭田の主要なる沖ノ山鑛を殆め東見初、沖見初、舊沖ノ山等總てこの上に在り漸次工場敷地に利用されつゝある。山口縣火力發電所、宇部セメント會社、西沖製材所等が沖ノ山炭鑛埋立地域の頸部に位置し、日本發動機油會社等は新川東部に設けられた。尙ほ他に工場學校地域が新川を溯つて宇部市街地の北部にある。宇部紡績會社を主とし、學校には縣立工業及び高等女學校、神原小學校等がある。急激に宇部市が海濱に進出した爲めの空地に相當し・新川沿岸核心地帶の北方に位置する

刑事協會捕賊行賞

中署左記捕賊巡査は今十二日渡刑事協會長より金一封を添へて表彰された

高橋勇（橫領太田三郎、窃盜通貨僞造未遂、金成寬七）草野光司（窃盜榎俣時雄）室井政吾、金成寬（同高見孝二）柏木萬吉（橫領太田三郎）大谷次男（窃盜岡田薰）

各區長と連絡し町税滯納禍一掃

平町で來十七日協議會

町税滯納の激增により經理上常に難澁してゐる町では町の財政狀態を一般に周知せしむる事によつて幾分滯納禍を少くし度いと云ふ處から既報の如く『町の財政に就て』なる印刷物を全町に配布する事になり來る十七日區長會を招集種々趣旨の徹底を圖る事になつたと

石城傷痍軍人總會

石城傷痍軍人會總會は十日午後一時から平町聚樂館に開き役員を左の如く改選した

△會長小野道直△副會長飯田近治△評議員端山正男外十二名

惡の代表

誠に末法の世の營み

靈前に伏せし男女に死刑を求む

地方關係者が主役に登場して「丸菱商會主殺し」の公判

登場人物が何れも地方關係者丈けにその成り行きを刮目された殺人事件。公判になつてもお互に犯行を否認し怪奇のなぞをいよ〳〵深めて來た東京澁谷區原宿定期券月賦販賣業丸菱商會主平町舊城址生れ後藤忠弘殺し事件の被疑者である同人妻もと（五七）內郷村生れ同商會支配人長谷川繁（三七）の兩名に對して十一日午後三時二十分から論告求刑が行はれた、事件は事實審理を開く事七回、證人喚問廿一名に及び實地檢證も三回行はれた難問、十一日も東京地方裁判所坂井裁判長、大石檢事係りで午前、午後にわたつて證人調べが行はれ午後三時二十分から檢事の論告となつた、檢事は

本件はいはゆる公判中心主義を如實した好例である

と冒頭して一般刑事被告人の訊問に對する態度として證據を示しても自白せぬ者もある

と暗に被告等の態度を難じ眞犯人はもと、繁の兩名である、被告等二名は夫であり、伯父である忠弘の目をかすめ十數年來不義の快樂にふけつてゐたもので犯行を否認するのは被告の心理として無理もない、しかし檢察側としては口をかんして語らぬために犯罪搜査上支障を來したが却つて科學的搜查が出來た

とハッキリ被告二名を眞犯人と斷定し斷案の理由を家庭の情況、現場、證言、取調べの內容等から指摘して詳細に論述し、午後五時半一先づ休憩、同五十分續開して公判廷の補告並びに證人の陳述內容から擧例して斷案の理由を述べ

本件は他殺であつて內部の者が犯人であり、被告以外には嫌疑者がない、しかし兇行は蚊張の中で行はれたものである

と結論として下手人は繫でもとは手をかしたのであるといひ切りその原因、動機理由を論じ、最後に

兩人の行爲は社會のあらゆる惡を代表するもので誠に末法の世のいとなみである、兩人はよろしく地下に行きて夫であり、伯父である忠弘の靈前に伏すべきである

と兩人に死刑を求刑し前後四時間の大論告を終る、被告席の兩人は聲もなくせう然と退廷し午後七時二十分閉廷、今十二日午前十時から續行

隣縣各驛から千名のお花見團

廿日滿開の松ケ岡へ

來る二十日水戶運輸事務所主催の高萩二百名、南中郷百五十名、磯原二百名、關本二百五十名、其他の約千名の大觀櫻團が午前十時半來平し午後三時四十分で歸ることに決定したので後藤平驛長は之が歡迎法として藝者手踊り、福引等その他の準備に關し各方面と交涉中である

投槍

投書歡迎

リヤカー避難の辯

◇自動車から　被る散泥受難は餘りに言ひ古るされた問題なるに反し相當迷惑の實例があるに拘らずリヤカーの其れに就て世人が案外無關心なのは不思議だ

◇卽ち後方か　ら之れに追ひ拔かゝる場合一寸横目でハンドル丈けを見た者は大低自轉車と速斷し、之によつて傍へよける間隔を定める、焉んぞ知らん後方に附いてゐるのは一輪のタイヤで無く商品などを滿載したリヤカーと來る

◇斯くして足　を擦りむかれたり仕立おろしのズボンを汚されたりする事がザラに在る、呀つ。と云ふ間に前方遙かに駛り去つて了ふので苦情の持ち込み場が無いといつた理窟

◇そこで懸案　一つ、それは前方通行人の警戒を喚る爲にリヤカー獨特の警笛（玩具の呼子など澤山）を制定勵行せしむる事だ、尤もそこは所謂お役所仕事としてそれには縣の取締規則から改正せねばならぬなど廻り諄い理くつも出やうが？

◇それには地　元の官憲で專行し得る實行可能な程度に止め要するに機宜の自由裁量と云ふ處で行き度いものだ（マルトモ橫町街頭受難生）

遞信記念日にスタンプ

來る二十日の遞信記念日に付いての平局の諸催しは既報の如くであるが尙當日は窓口で記念スタンプを押捺すると

尋常六年の教科書偏重撤廢

來春から實施する

兩縣立の考査新方針

磐中、磐女縣立二中等校の入學考査は尋常科六學年の敎科書より問題を選定したが來學年よりは六學年終了程度に於て考查を施行する旨各方面に發表した、磐女正木校長は語る

これが正しいと信ずる、今年度入試以前からの考へで同意見を持する磐中校長とも種々協議した結果今年度は突然でありするから來年度から實施すべく新學期初頭に發表したのであるが決して新らしい試みでも何んでもない、正しきにもどつたにすぎぬ、尋常科の全課程を知らねばならぬ事になるが、かうすれば眞に實力ある者が入れる譯だ考查の成績は或は下るかも知れぬが採用人員に變りは無い、廣範圍に亘るの爲兒童の負擔を增さぬかと云ふ懸念は暗記させやうと考へるからである

平第一篠山校長は語る

本校の本年度合格率は七割六分の成績であつた、從來の入試は或る一定の型に囚はれた傾向があつた處へ、新方針の實施は熟慮協議の結果古い型を脫したと見るべきです、常識を主とする結果兒童の勉強がしやすくなつた

大成功を收めた

鎌田青年分團主催義捐公演會

昨夜入場千五百餘の盛況

平町鎌田青年分團主催函館火災義捐金募集『音樂と劇の夕』は既報の如く昨十一日午後七時から世界館に開催したが入場者約千五百餘名、立錐の餘地無き盛況裡に音樂ではサーカスの唄、ギター獨奏など斯道同好者の感興を唆り、劇に於ては朗らかな兵隊さん、銀色の叉等アマチユアー會員達が大衆向の滑稽劇に人氣を呼んだ、尙これが純益金は一兩日中に淸算町役場を經て送附する事になつたと

自動車が墜ちた險呑な四時川橋

猛運動の結果架換に決定

川部村地內四時川架橋の縣道三株線四時川橋は最近腐朽甚だしく遂に昨秋貨物自動車墜落の慘事を起した程で地元部民から改修促進の猛運動中であつたが愈々匡救土木事業として縣費一萬五千圓で總コンクリートに架替に決定六月上旬頃着工の豫定であると

高瀬氏個展

マルトモで開催

高瀬勝男氏の日本畫の個人展覽會は明十三日と十四日マルトモホールにて催し一般の來觀を希望すると

。。。。內郷兩校長出席。。。。

內郷高坂校佐藤一、同第一校成田政助の二氏は來月十、十一、十二の三日間長崎市に開催される全國小學校敎員大會に出席すると

。。。。第一校義捐金。。。。

平第一校では兒童の函館變災義捐金計十二圓九十五錢、職員計十七圓三十六錢合計三十圓三十一錢を取纏め愈々送金する事となつた

中堅農民講習生入所式

石城郡農會今年度中堅農民講習生約七十名の入所式は來る二十一日午前十時から平團体事務所樓上に擧行

。。。。磐女新敎諭歡迎。。。。

磐女校では今十二日午後零時二十分から新任西川幸雄、野口ハナ兩敎諭の歡迎茶話會を催した

。。。。馬政調査打合。。。。

石城產馬畜產組合區長會は來る十七日午前十時から平團体事務所樓上に開き馬政第二次樹立準備調查事務打合に就き協議する

駒糶

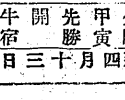
郡下最終の田人村黒田の二才駒糶市は十日より三日間開かれたが昨年より約三割高であると

。。。。第三校茶話會。。。。

第三校では今十二日橋本きし女史の新任披露式をなしたが之で全部揃つたので午後四時より裁縫室で新任六人の歡迎茶話會を開き盛會であつた

。。。。平町敎職員懇親會。。。。

十一日磐中で協議の結果來る二十一日午後三時より磐城訓盲院で開かれる



舊二月三十日 金曜 甲寅 先勝 開 牛宿 新四月十三日

諸判定總帥
東京市本郷區湯島四丁目五番地
高島易斷總本部 神宮館

▲一白の人 機先を制して先陣に立つべし人後に落るな▲二黒の人 有頂天となる時は却て失敗を招くことあり▲三碧の人 不安の念を驅除して本業に精進せらるべし▲四綠の人 運氣平靜にして行狀忠直なれば向上する日▲五黄の人 間違ひの起り易き日大望は殊に失敗の基▲六白の人 業務の衰退を來たすべきもろう策を廻らすな▲八赤の人 見ざる聞かざる言はざる三猿主義に可なり▲八白の人 利益思ふ儘ならずとて舊業を見捨つるはきよう▲九紫の人 氣運盛なれど地位適せず人を凌ぐべからず

十三日
日出 五、一二 月出 前四、二四
日沒 六、一二 月沒 後五、三一
滿潮 前四、四五 後五、三〇
干潮 前一〇、一五 後一一、一五

廣告

技術本位
安心して御依賴下さい
時計修理
（小店員募集）
平才槌小路
高橋時計店

新車購入御披露
御待ち兼ねの一九三四年マスターセダン!! 本縣下第一車が
皆樣の昭和へ入りました
ニーアクション裝置絕好の乘心地、是非御試乘の程御願ひ致します。
呼び良い電話三四〇番增設致しました。
平驛前
昭和タクシー
電話｛三四〇 三四三｝番

貸切り「專門優良車」
乘心地の超特快適なフオード最新型車着
何卒御用命願ひます
平町四丁目
鈴木自動車部
電話二一七番

看護婦見習二名入用
小學卒業程度のもの希望者履歷書送付あれ。
詳細面談
平町南町
織田齒科醫院
電話四一六番

磐城鐵工機械同業組合